



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 (〒542-0086) 北炭屋町ビル
Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010

Web: <http://sembarotary.club/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111

会長: 澤田 宗久 幹事: 岡本 茂 会報広報委員長: 日比 敬史

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか II. みんなに公平か

III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1209回 例会 2015年(平成27年)8月24日

本日のプログラム

(本日のプログレス 平山 明彦 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「船場ソング」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 卓 話 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 立野 純三 様
- 事前懇談会 31階「ローズ」 11:30~12:20

前回(8月10日)例会記録

◇プログレス 平山 明彦 副SAA

1. 来客紹介 藤野 英男 親睦委員
ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:4名 合計:4名
2. 会長の時間 澤田 宗久 会長

~~~~~  
・四季の歌  
・静かな湖畔  
・線路は続くよどこまでも  
~~~~~



ガバナー補佐・佐伯良一様、ガバナー補佐エレクト・藤井健蔵様のご出席のもと、本日例会後に佐伯ガバナー補佐公式訪問クラブ協議会があります。

各クラブ委員長の活動計画について、ご指導して頂きますので、宜しくお願い申し上げます。

8月5日に武内實会員の奥様の和子様が永眠されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

又、多くの会員様にご回想頂きありがとうございました。当クラブから弔電・供花をさせて頂きました。

本日、会報広報・規定情報合同委員会があります。委員会の皆様で出席宜しくお願い致します。

ロータリー活動の主体はクラブにあります。我が大阪船場RCは、会員増強に力を入れ質の向上をはかり、クラブが活性化し、地域社会になくてはならない職業奉仕団体として、永遠に繁栄して行けるようなクラブ運営を目指しています。

岡本会員増強委員長が頑張っています。その結果、現在2名の入会手続きを行っています。岡本委員長の今年度の目標は10名の入会を目指しています。

それには、ロータリーの原点に戻り、クラブのメンバーが一丸となって、全会員参加のクラブ運営を行っていきたいと考えています。毎回例会に出席し、それが出来なければメイキャップを行いロータリー活動に参加することが真のロータリアンではないでしょうか。

お蔭様で、7月6日の初例会の会員修正出席率は100%でした、これは誠にありがたいことです。これからも、全員参加100%を目指して例会を進めていきたいと思っています。

私のテーマは「明るく、仲良く、楽しく、4つのテストを遵守する」事です。すなわち、有言実行(実践成就)を目指しています。会員の皆様、ロータリーライフ(奉仕と親睦)を楽しみましょう！！

3. 幹事報告 岡本 茂 幹事

- ①本年度のIM(IM7組ロータリー・デー)は、11月7日(土)にシティプラザ大阪で開催されます。ホストは大阪うつぼ RC です。締切が8月31日になっていますので、お早めに出欠のお返事をお願いします。多くの会員の参加をお願いします。
- ②次週の例会は、夏休みで休会になります。次回は、24日(月)です。立野純三ガバナーの公式訪問にあたりますので、各会員には出席方よろしくお願いします。

4. 委員会報告

◎ 国際奉仕委員会 岡本 真太郎 委員

「バリ島就学困難児童支援」支援金授与の為、清水会委員、沖会員、塩尻会員、私の四名で、8月2日から5日までバリ島へ行って参りました。

授与式には20名の児童とその親御さん、校長をはじめ先生方 TAMAN RC の方々が参加され、無事300,000円の支援金をお渡し致しましたので、この場を借りてご報告させていただきます。

詳細は9月28日にお時間を頂戴しておりますので、その場でご報告させていただきます。

皆様のご協力に感謝申し上げますと共に、今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。



◎ 親睦委員会 宮原 彰 委員

年間活動方針の中で親睦委員会が来年5月に計画しております家族懇親会を

4月に繰り上げ、京都の「都をどり」の観賞を提案いたします。都をどりは、京都花街の舞子さん、芸さんが演じます踊りです。期間は毎年4月1日～4月30日までの1ヶ月間です。

踊りの開演は①12時 ②14時 ③15時30分 ④16時50～17時50分 1日4幕演じられます。

場所は「京都祇園甲部歌舞練場」です。

交通機関は大阪からは京阪電車淀屋橋駅発特急(1時間)⇒祇園四条駅下車徒歩5分 梅田からは阪急電車梅田駅発特急(1時間)⇒京都河原町駅下車徒歩10分。せっかくの観舞踊ですので、開演前に抹茶を召し上がっての観賞をお勧めいたします。入場料金4800円(抹茶付)。

「都をどり」はなかなか見る機会がありません、特に最近では旅行会社、バス会社が都をどり観賞と銘打って京都散策のツアーを企画しており個人では入手し難いです。幸いにも日頃舞子さんや芸さんへ踊りを教えておられます「日本舞踊藤間流・師範藤間勘一治様とのご縁でチケットをお願い出来ますので提案いたしました。

観賞日の1ヶ月前迄にチケットの予約が必要のため、日時など詳細につきましては親睦委員会で決定後、改めてご案内いたします。

5. ニコニコ箱報告 北野 克己 親睦委員

岡本(真) 会員……バリ島支援金授与式が無事終了いたしました。ありがとうございました。

小山 会員……釧路から無事帰阪。(ゴルフ5日連続)

清水、松谷、井澤、藤野、松永、小島、斧原、新川、栗原、北野、杉浦、今泉、斎藤、宮原、中村、伊藤、甚田、高階、渡辺、各会員……IM第7組ガバナー補佐 佐伯良様をお迎えして。

6. 出席報告 平山 明彦 SAA委員

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 26名 出席率 70%

第1205回(7月13日) 修正出席率 100%

7. バヌアツ帰国報告 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員



去る7月11日～20日まで歯科医療奉仕活動にバヌアツ共和国に行って参りました。

歯科医師5名、歯科衛生士3名、ボランティア2名の合計10名の参加でした。

その中に奈良生駒RCの古森会長も参加していただきました。今回の目的は歯科医療活動
サイクロン被害の復旧支援も兼ねて行きました。

歯科医療活動としては、ラナケル病院での治療と小学校5校の巡回治療とワークショップ、小学校と
の文化交流として今回は八尾市立竹渕小学校と糸電話の図柄お絵かきと作成などを行ないました。

支援活動としては、今年3月13日にサイクロンがバヌアツに到来して多くの家が倒壊し、甚大な被害を及ぼしたと、日本でニュースが流れた時、日本に居て何か出来ないかと思ひ2660地区の泉博朗ガバナーに連絡を取り、義援金の要請を行いました。早速、泉ガバナーが地区に働きかけて頂き、地区災害支援委員会・福家宏委員長、宮里唯子副委員長が中心になって325万円の義援金を集めて頂き、ポートビラRCに送金されました。

私は6月1日325万円の金額を送金して頂いたことを確認し、7月13日ポートビラRCより直接、領収書を頂きました。

その、義援金の使い道についてのミーティングが約2日間行われ、ポートビラRC、や政府の官僚方々も交え、そこでのミーティングで義援金の使い道を聞いた所、送金して頂いたお金はポートビラRCの義援金の口座に入ったままであるとの回答でした。その理由は、災害時は食料も物資も周りは風害により全て飛ばされ枯れ野原のようでしたが、2、3ヶ月後には、植物が順調に育ち食料となる野菜類も、市場に出回るようになってきて、外部からの支援物資も今届くようになって来た為にポートビラロータリーとして、次のステップを考えるようになってきました。

地球の温暖化と共に今後、段々サイクロンが巨大化していくことが予想され、それを見越してビックプロジェクト(離島での避難場所としてのコミュニティーハウスの建設など)を考えているのでその資金の一部にする為に義援金をプールしているとの事でした。

それは、時間のかかる計画で、一番被害の大きかったタンナ島の住民の為に公共施設・小学校・病院の再建などに義援金を活用して頂くように依頼いたしました。また、災害支援の届きにくい山奥の特にウォータータンクの無い小学校で災害時のみならず、自由に水を飲み、怪我をしても傷口すら洗えなかった状態や手を洗うことで衛生面の改善に繋がることを切に願い話し合いを行いました。

タンナ島には唯一ラナケル病院があり、その被害も酷かったので病院の復興にも役立てて頂くように伝えましたところ、義援金を我々のプロジェクトに使用するとことでポートビラRCと合意ができました。

翌日にタンナ島に行き、病院関係者と教育省とミーティングを行い、以下の具体的な計画を決定致しました。

1、義援金の半分をラナケル病院の再建に使用する。病院スタッフ、医師や看護師の宿舎を4棟再建する。

2、ウォータータンク設置5校を決定 1, Irumori 2, Ikakanak 3, Isaka 4, Kings Cross 5, Lenaken

主に災害時支援の届きにくい山間部のタンクの無い小学校を選択致しました。

このように、沢山の義援金を集めて頂き、有効に使わせて頂けるのも、ひとえに会員の皆様のご支援、ご協力があったることと、心より感謝申し上げます。今後とも、宜しくお願い申し上げます。

以下に、ポートビラRCでのスピーチの内容を掲載致します。

【ポートビラRCでのスピーチ 2015. 07. 15】

『皆様こんにちは、2660地区の大阪船場RC会長の澤田宗久です。バヌアツに帰って来ました！！』

今年3月13日にサイクロンがバヌアツに到来して多くの家が倒壊し、甚大な被害を及ぼしたと、日本でニュースが流れた時、私は大変心配を致しました。日本に居て何か出来ないかと思ひ2660地区のガバナーに連絡を取り、義援金の要請を行いました。早速、ガバナーが地区に働きかけて頂き、325万円の義援金を集めてポートビラRCに送金をしました。少しでもお役に立てれば幸いです。今回は2650地区奈良生駒RCの古森会長と訪問致しました。

バヌアツの発展と復興の為に、我々の今年度の活動として、ポートビラRCと共同でRIにグローバル補助金の申請を行いたいと考えておりますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。』



・・・国際ロータリー第2660地区 ガバナー 立野 純三 様 ご紹介・・・(ガバナー月信7月号より)

国際ロータリー第2660地区
ガバナープロフィール

立野 純三 (たての じゅんぞう)

生年月日 1947年3月8日生

職 業 株式会社 ユニオン 代表取締役社長

所 在 地 〒550-0015
大阪市西区南堀江2-13-22

経 歴

1970年3月	甲南大学法学部	卒業
1970年4月	株式会社 青木建設	
1973年4月	株式会社 ユニオン	
同年7月20日	株式会社 ユニオン	取締役就任
1983年3月1日	株式会社 ユニオン	取締役副社長就任
1988年8月	株式会社 ユニオン	代表取締役副社長就任
1990年3月1日	株式会社 ユニオン	代表取締役社長就任 現在に至る

職業分類 金物製造

ロータリー歴 大阪RC入会：1989年7月28日／25年在籍

1993年度	ローターアクト委員会委員長
1996年度	クラブ幹事
2004年度	プログラム委員会委員長
2005年度	ロータリー財団委員会委員長・理事
2008年度	社会奉仕委員会委員長・理事
2010年度	会員増強委員会委員長
2013年度	会長

第2660地区

1994年度	地区ローターアクト委員
1995年度	地区ローターアクト委員
2001年度	地区代表幹事

その他 マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
ベネファクター
メジャードナー
米山功労者(メジャードナー)



(左から) 立野ガバナー、RIラビンドラン会長ご夫妻

☆次回8月31日(月)例会予定

・委員会卓話:会員増強・規定情報研修